

令和2年9月11日

水産学部・水産科学院
学生各位

秋ターム以降の水産学部・水産科学院専門科目の授業実施方法について

1. 秋ターム以降の授業実施方法（行動指針レベル1の場合）

【水産学部2年次科目（札幌キャンパス）】

原則オンラインで実施します。ただし、適切な感染防止対策（三密の回避）を講じることが可能な科目（もしくは一つの授業の一部の授業回）については対面で実施する場合があります。

【水産学部3・4年次，水産科学院科目（函館キャンパス）】

オンラインまたは対面（または併用）で実施します。対面での実施は、適切な感染防止対策（三密の回避）を講じることが可能な場合のみとします。

※今後行動指針レベルの変更等に応じて、上記の方針は変更される場合があります。

2. 対面授業の開始日

- ・秋タームの授業開始日は、9月28日（月）です。
- ・講義・演習科目で対面授業を実施する場合、対面授業の開始は10月12日（月）以降となります。（9月28日～10月9日はオンライン授業）
- ・実験・実習科目の対面授業の開始日は、担当教員の指示に従ってください。
- ・秋ターム以降の授業は対面とオンラインの併用になるため、通学して授業へ出席できるよう準備をしてください。

【水産学部2年次学生】

現在帰省等で自宅を離れている場合は、可能な限り、対面授業開始日（10/12）の1週間前まで（10/5まで）に札幌へ戻り、健康観察をしてください。

【水産学部3年次，4年次，水産科学院学生】

現在帰省等で自宅を離れている場合は，可能な限り，対面授業開始日の1週間前（9/28から対面の実験が始まる場合は9/21）までに函館へ戻り，健康観察をしてください。

3. 対面授業実施時の感染防止対策

- ・発熱等の風邪症状がある場合は登校せず，授業担当教員に欠席の連絡をしてください。
- ・窓の開放等により換気を行うため，着脱可能な衣服を持参し体温管理をしてください。
- ・授業開始前後は，各自手洗い又は手指消毒を行ってください。
- ・マスクを必ず着用してください。
- ・毎朝，各自健康観察（体温確認等）を行い，その結果を記録し，対面授業の際はその記録表を持参してください。（体温記録表は添付の様式等を活用してください。）

4. 教室

対面授業の前後にオンライン授業があり，自宅と大学間の移動時間が無い場合は，空き教室で，各自感染予防に十分留意した上，大学内のWi-Fiを利用しオンライン授業を受講することが可能です。端末室（情報処理室）は授業で使用していない時間帯は利用可能ですが，端末台数に限りがあるため，可能な限り自分のノートPCをフル充電の上，空き教室等で受講してください。

【水産学部2年次学生：札幌キャンパス】

高等教育推進機構の空き教室を利用可能です。（学部専門科目の授業受講のための空き教室利用は，水産学部2年次学生のみを対象に認められているものです。）

教室利用に関する問い合わせ先：学務部教育推進課全学教育担当（高等教育推進機構⑧⑨番窓口）

【水産学部3年次，4年次，水産科学院学生：函館キャンパス】

講義棟2階の一部教室（情報処理室含む）について，授業で使用していない時間帯に利用可能とする予定です。

教室利用に関する問い合わせ先：函館キャンパス事務部教務担当（電話：0138-40-5506・5623）

5. 学習環境の整備

- ・引き続きノートパソコン等の保有と自宅でのインターネット環境を整備してください。
- ・オンライン授業の受講環境を整えるのが困難な場合は、函館キャンパス事務部教務担当 (kyoumu@fish.hokudai.ac.jp) に相談してください。

6. その他

- ・履修登録期間は、9月18日（金）～9月24日（木）です。
- ・科目毎の実施形態は、履修登録期間前までにシラバスにてお知らせします。（対面実施予定の科目でも、教室調整等の結果、オンライン実施となる可能性があります。）
- ・時間割、履修登録の詳細は、後日改めてE L M Sでお知らせします。
- ・授業カレンダーは添付を確認してください。
- ・今後の状況に応じて、対応が変更となる場合があります。引き続き大学からのお知らせ（E L M S、ホームページ）に注意してください。